

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	(17)	一人一人の入浴習慣や希望に沿った入浴になっていない。	一人一人の希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように個々に応じた入浴の支援をする。	居担を中心に本人の希望を聞き取り、希望に合った入浴の支援をする。	12ヶ月
2	(10)	介護計画に現在提供している様々なサービスを詳細に記入していない。	現在提供している様々なサービスを計画に位置づけ詳細な介護計画を作成する。	モニタリングを行い検証し、職員間で意見やアイデアを反映した詳細な介護計画を作成する。	12ヶ月
3	(9)	職員が日々の関わりの中から把握した、様々な情報を共有できていない、本人本位の介護計画になっていない。	居担の仕事を理解し、責任を持って入居者の生活の支援ができるように計画の作成や役割を把握できるようになる。	ケアプランのアセスメント、モニタリングをケアマネ、計画作成担当者と一緒を実施する。センター方式のシートを活用する。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。